

資料3（共通）	平成28年3月17日
障害福祉サービス等に係る事業者説明会	
千葉県障害福祉サービス課	

新型インフルエンザ等対策措置法の規定に基づく 特定接種の登録について

1 新型インフルエンザ等対策特別措置法について

（１）目的

新型インフルエンザや全国的大流行のおそれのある新感染症が発生した際に、感染拡大を可能な限り抑制して、影響を最小とするようにする。

（２）特定接種について

新型インフルエンザ等が発生した場合に、医療の提供又は国民生活・国民経済の安定に寄与する業務を行う事業者の従業員や、新型インフルエンザ等対策の実施に携わる公務員に対して、国が定めた接種順位に基づき、優先的に行われる新型インフルエンザの予防接種のことです。

（３）接種対象業種

グループ③である国民生活・国民経済安定分野の中における「社会保険・社会福祉・介護事業」として「障害福祉サービス事業、障害者支援施設、障害児入所支援施設」が位置付けられている。

（４）登録対象に関する基準（対象業務）

要介護三以上、障害支援区分四以上（障害児にあっては、短期入所に係る障害児支援区分二以上）又は未就学児の利用者であってサービスの停止等が生命維持に重大かつ緊急の影響があるものがある入所施設又は訪問事業所において、介護職員、保健師、助産師、看護師、准看護師、保育士若しくは理学療法士等又は施設長等その他の意思決定者が行う介護等の生命維持に係るサービスの業務

（５）留意点

- ①登録事業者には、業務を継続的に実施する努力義務が課される。このため、「業務継続計画の作成」が登録要件とされている。
- ②登録を受けたからといって、必ずしも特定接種の対象となるわけではない。
- ③従業者数については、登録対象業務に従事する時間を基に常勤換算したものとする。
- ④登録事業者名、事業所名、所在地等は公表される。
- ⑤備蓄ワクチンが、最大約1000万人分のため、全体の登録人数及び記録人数の合計が1000万人程度となるよう調整する。
- ⑥接種実施医療機関が未定の場合でも登録申請は可能だが、登録事業者は、速やかに、接種実施医療機関と特定接種の実施に関して連携体制を構築するとともに「覚書」を作成して取り交わしておくことが必要である。

2 登録方法

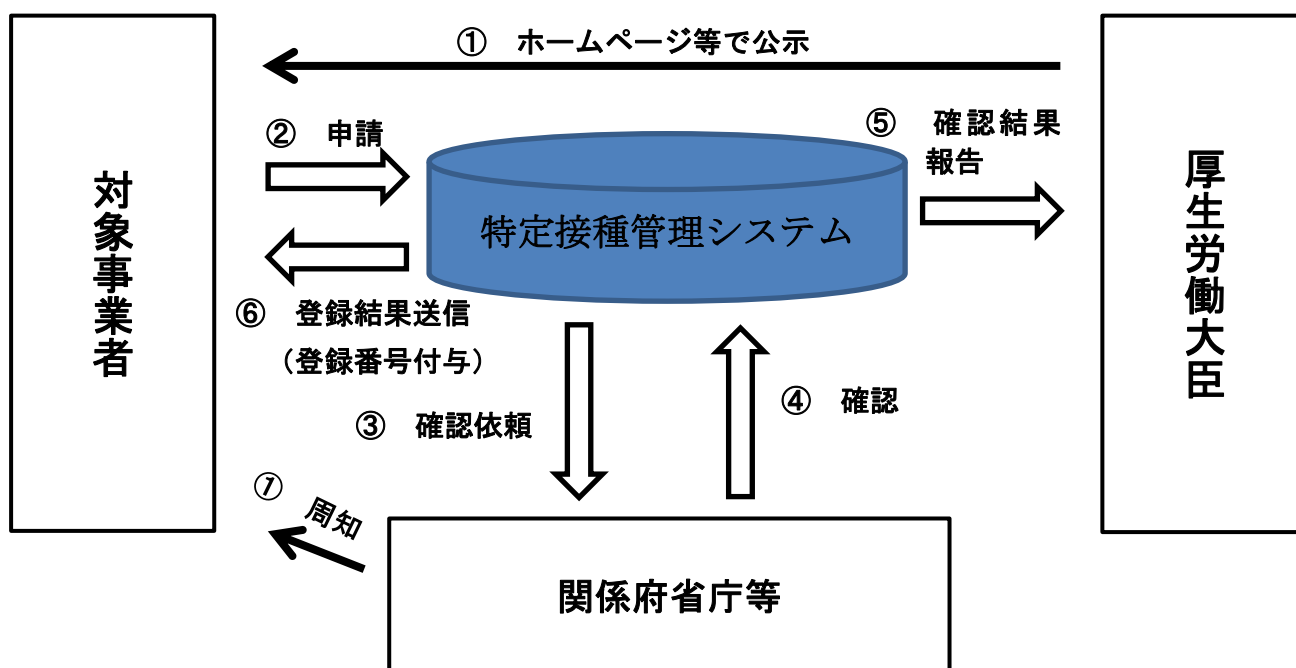
登録申請、内容確認、疑義照会や、医療機関等の登録は、特定接種管理システムによって行います。当該システムにアクセスするためのURLは以下の通りです。

<https://tokuteisessyu.jp/Vaccine2/adminLogin>

3 スケジュール

3月●日	申請内容の確認に都道府県又は市町村を経由する業種の申請受付開始
6月30日	事業者からの登録申請の受付締切
8月31日	各業種の担当府省庁による登録申請の内容確認の締切
9月以降	登録の実施

4 特定接種管理システムの概要（参考）



※ 関係府省庁等の管理者（申請内容の確認を行う者）に、各々の業種分類を管轄するIDを交付。

① ホームページ等で特定接種管理システムへの登録申請要件等を公示。

② 対象事業者が各自インターネット回線を通じ、Webで必要事項（事業者の名称、所在地、登録対象業務、従業員数、業務継続計画の作成の有無、接種実施医療機関など）を登録申請する。③ 対象事業者から登録申請があった旨、関係府省庁等の担当者に通知。

④ 関係府省庁等は特定接種管理システムへログインし、登録申請があった事業者の登録可否について確認、必要に応じて申請事業者へ疑義照会・差し戻し等を行う。

⑤ 関係府省庁は、厚生労働大臣へ確認した旨を通知。

⑥ 厚生労働大臣は、対象事業者へ登録した旨を通知。対象事業者へ登録番号を付与。

* 詳細については、内閣官房ホームページ、厚生労働省ホームページ、千葉県ホームページにて確認してください。